

## 大阪府消費生活センター 1月の相談件数（速報値）

相談件数 597 件（対前月比 4.2%減、対前年同月比 18.9%減）

### 全体 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	賃貸アパート・マンション	29件
2位	化粧品	28件
3位	デジタルコンテンツその他（※）	24件
4位	紳士・婦人洋服	20件
5位	健康食品	16件

（※）アダルトサイトと出会い系サイトを除くサイト、その他内容が特定できないサイト

- ・1位の「賃貸アパート・マンション」についての相談は、29件のうち14件が退去時に関する相談で、原状回復費用についてのトラブルがめだちました。  
▼詳しくはこちらから▼  
<http://www.kanshokyo.jp/fumagazine/jirei/j202102.pdf>
- ・「お試しだけのつもりで注文したところ、定期購入になっており、事業者につながらず解約できない」等、依然として「定期購入」の相談が多く寄せられています。2位の「化粧品」28件のうち24件、5位の「健康食品」16件のうち11件が「定期購入」に関わる相談でした。
- ・3位の「デジタルコンテンツその他」については、副業に関する相談(情報商材等)が5件、架空請求に関する相談が5件寄せられました。
- ・4位の「紳士・婦人洋服」については、ネット通販やネットオークションについての相談が20件のうち19件でした。
- ・新型コロナウイルス関連の相談は57件で、1月の全相談件数の9.5%でした。相談内容としては、「結婚式」の高額なキャンセル料など5件、「外食」の予約に関する事5件、「マスク関連」の「注文していないのに届いた」などが4件でした。

## 65歳以上 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	アダルト情報サイト	10件
2位	化粧品	8件
3位	ふとん類	6件
3位	移动通信サービス	6件
5位	工事・建築	5件
5位	メール等による架空請求 (デジタルコンテンツを除く)	5件

- ・1位のアダルト情報サイトは、ワンクリック請求（無料だと思ってクリックしたら高額請求の画面が表示された）に関する相談でした。
- ・3位のふとん類は、テレビショッピング(3件)、ネット通販(1件)、訪問販売(1件)等についての相談でした。

## 通信販売に関するアドバイス

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、「新しい生活様式」の実践事例に、通信販売が示されていますが、インターネット、テレビショッピング等を含めた**通信販売では、クーリング・オフが適用されません**。購入回数や商品の総額、返品特約など、利用規約を確認して申込みましょう。返品特約とは、事業者が指定する返品ルールです。「一切返品を受け付けません」などと記載されている場合もあります。注意が必要です。

## 消費生活相談窓口

消費者ホットライン188番（局番なし）  
府内市町村の消費生活相談窓口は[こちら](#)